



さくら花

なかよく かしこく たくましく

みんなにわかり易い角館小学校
学ぶ楽しさを味わえる学校

重点：4つのあ

- あいさつ
- あんぜん
- あい読書
- あとしまつ

R4. 7. 19 No.10

梅雨明け間近 熱中症アラートも

梅雨が明ける前なのに蒸し暑さに辟易する日も多く、これで梅雨明けしたらどうなるのかと不安すら感じるこの頃です。昨年度の夏休みは熱中症アラートが毎日のように発令され、そのためにプール開放日が減ってしまいました。授業でプールを使用している歓声を聞くたびに、この夏休みは開放予定日の全てが開放日となるように祈っています。

さて、「さくら花 No.9」では熱中症と睡眠の関係について書き、基本的な生活習慣の確立、特に「早寝・早起き・朝ごはん」についてのお願いをしたところです。その後、県・市教育委員会からの指導、また、ご家庭・地域からの要望もあり、角館小学校では児童の確実な水分補給の手立てとして



○**3・5校時が始まる前に全校一斉の水分補給をします** (授業開始時には飲み終えるようにします)。

これまでも水分補給については「喉が渴く前に飲む」「遠慮しない」等々の指導をするとともに、特に体育の時間では児童の体調を見ながら教師から水分補給の指示を出すなどの手立てをしてきました。



子どもたちに水分補給を勧めてきた休憩時間(さくらタイム・昼休みを含む)の様子を見ると

●休憩時間はお友達と過ごしているのも水分補給をしないままになっている。



○さくらタイム・昼休みに外遊びに出る子どもは水筒持参で外に出る子どもが多い。

●しかし、水筒を持参しない子どももいる。

●水筒持参であっても、予鈴がなるまで遊び続け、遊びの途中で水筒を口にするのは稀である。

●予鈴が鳴るとその勢いで教室に向かうため、水分補給しないままの子どもも少なくない。



というようなことが散見されます。そこで水分補給の習慣化をねらい、全校一斉の水分補給を始めることにしたところです。

間もなく梅雨明け、夏休みです。同じような時間帯にご家庭でも水分補給を習慣化することも、熱中症予防対策の一つの手立てとなるかもしれません。ご承知おきください。

角館町割400年記念シンポジウム

7月31日(日)、仙北市角館交流センターで「角館町割400年記念シンポジウム」(主催仙北市)が開催されます。このシンポジウムでは○6年生の景観学習の成果が会場に掲示される予定です。

○4年生が作成した角館町のパンフレットが会場に掲示される予定です。また、来場者に1枚、配布されます。

○5年生による「さくらの町の案内人」の実演(1グループ)があります。(13:30~)ご来場くださるとありがたく存じます。